

文芸コーナー

短歌

震災に人と人との壁はなく
つよき絆に復興の道
生きている喜び辛さかみしめて
洪さ増しゆく老の輝き
限りあるいのちなれども早やすぎぬ
友逝く庭に秋風のふく
夫想う子を思う心つくづく
雨のひと日の退屈な午後
あなたの訃報電話口より来どうしよう
ゆれるコスモスタ日に愛し
恵みの雨に暑さ一変衣替え
香りなつかしページユの上着

村上 成章
赤星 文恵
荒木 智子
野中 慶子
坂口志げ子
前田サチヨ

かなしき原俳句会

つつがなき一日に感謝夕端居
一陣の風と流るる群とんぼ
ひと言に輝く笑顔秋の空
またひとつ桜紅葉の散りにけり
行く道の傍ら照らす草の花

誠 一
良 一
克 代
謙 三
淑

菊水俳句会

紫雲より零れてきたる返り花
天災のつづく列島秋の風
秋桜研修旅行文学館

貞 子
淑 乃
きよみ

肥後狂句会

吾が卒寿今宵無月の庭に立つ
何事もなき一日や鰯雲
色たがえ隣り合う田の稔りけり
彼岸花残して終る道普請
山幾重それぞれの色秋夕日
おさな子のはしゃぐ向こうに赤とんぼ

中山ミサト
宮中ミスエ
宮中 康雄
永田 紘彦
池田 松子
原 かよこ

良か季節パパは留守番ママ旅行
良か季節観光バスも並んどの
良か季節仕事にレジャー忙しか
今では夫婦喧嘩の種も無ア
今では家の大将若嫁御
今では別人のごつがまださす
お薬手帳歳毎ふえるページ数
お薬手帳忘れてならぬ命綱
お薬手帳これさえあれば憂いなし
お薬手帳非常持ち出し並んどの

二瀬 桔梗
井上りんどう
瀬上 歌子
池田 茜
福永すみれ
高木せいや
石原かわせみ
後藤 撫子
大山こすもす
庄山 道草

人権の窓 6



「真正面から向き合うこと」

今年の七月、「水俣病問題」を学ぶために、水俣病資料館で緒方正実さんの話を聞きました。

『私は一九五八年、芦北町で生まれました。私の家は海に面していて、カタクチイワシを獲る網元で、近所からたくさんの方が働きに来ていましたし、家族が一五人でにぎやかで楽しい暮らしでした。

私が一歳になった九月、祖父は手の震え、言葉の不明瞭になる病気が出て、一月に隔離病棟へ移され、一月二七日に亡くなりました。原因不明の奇病とされ、私の家族に対するつき合い差別と結婚差別が起きたのです。その後、妹は、重度障がいを持って生まれてきました。当時は、小児マヒと診断されましたが、十年後に「胎児性水俣病」と分かり、周りから奇病扱いされました。

私が二歳の時の県の調査では、私の髪の毛の水銀含有量は226ppmで一般の人の百倍の量でした。緒方家のいとこまで含めると水俣病の被害者は二〇名にもなります。それぞれがこの水俣病とどう向き合うのか。一人ひとりの水俣病が始まりました。

私が取った行動は、水俣病を隠すことでした。それは幸せになると、差別されないためです。他人には、水俣病ではないと言い張ってきました。妹のこともあり、周りは疑いますが、「魚は一ぺんも食うとらん」と

言っていました。しかし、中学生になると、嘘をついていることに後ろめたさを感じていました。

二十歳で結婚して、長女が生まれました。保育園の頃から、正直に生きることと先生の話を聞くことの大切さをずっと話して育ててきた娘が、高校になり、「私も正直に生きたい」と話すようになり、ドキツとしました。

三八歳で水俣病認定申請を出しましたが、県からは「非該当」の通知が届きました。翌年に「異議申し立て」をしました。県に行くと、「そがん金の欲しかつかい。県に行くといくら貰うとな」と、私や家族に対する誹謗中傷が始まりました。新たな水俣病との闘いでした。そしてようやく一〇年目に、水俣病であることが認定されました。

私は、差別する人から逃げ続けてきました。が、堂々と「水俣病です」と名乗り始めてから、だれも突ついてこなくなりました。逃げる努力よりも向き合う努力をすれば、違った世界が見えてくるし、新しい出会いが始まるのです。出会いや喜びこそが、これまでの苦しみから解放されることだと思います。

これからは、正直に生きていきたいです。みんなが正直に生きていける社会に向かって進んでいけることを願っています。

話をうかがって、水俣病を教訓にして、二度とこんな悲しいできごとを繰り返さないことと、差別は真正面から向き合うことで解放されることを心に刻みました。

和水町人権教育指導員

緒方正雄

図書室 本紹介

三加和公民館 だより

Message Card

今回は、今年映画化された話題の二作品を紹介しました。映像での伝え方、活字での伝え方、それぞれに違った良さがあると思います。そういった部分に關して、これらの作品を読んで感じ取っていただけたら嬉しく思います。また、「この作品の小説版を読みたい！」などのご要望がありましたら、三加和公民館及び中央公民館までお問い合わせください。可能な限りお取り寄せいたします！

『君の名は。』



新海 誠著

今年映画化されて大ヒットとなった話題の作品の小説版です！ある日突然、お互いの体が入れ替わるようになった高校生の瀧と三葉。二人に訪れる様々な出逢いや困難の中で、二人が見つけた「失いたくないもの」「守りたいもの」とは…？

映画を見た人もそうでない人も、どなたでも楽しめる作品です！ぜひ一度お読みください！

『聲の形』



大今良時著

こちらも今年映画化された話題の作品の小説版です！物語は主人公たちの小学生時代から始まり、大人への階段を上っていく中で、自分自身の過去の過ちと葛藤しながらも成長していく姿が丹念に描かれています。

子どもも大人も考えさせられる作品です！ご家族一緒に読んでみるのはいかがでしょう？

11月リサイクル体験受講者募集

申し込み先：クリーンパークファイブ
住所：玉名郡長洲町名石浜42-1 ☎0968・78・4433

日	時間	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
15日(火)	午前9時30分～午後3時	ボウのタペストリー ※3ヶ月連続講座 (11月、12月、1月)	森川 博子氏	10人	電話受付	①布きりハサミ、紙切りハサミ、糸切りハサミ ②2B鉛筆 ③30cmものさし④針山 ⑤まち針 ⑥縫い針 ⑦しつけ糸 ⑧のり ⑨チャコペン(ピンク、黄色、青色)のどれか1本 ⑩弁当 ⑪材料費3,500円
					希望者多数の場合の抽選日	
					11日(金) 午前10時	
22日(火)	午前9時30分～午後3時	ネクタイで作るポシェット	土山千代子氏	10人	電話受付	①50cmものさし ②裁縫道具 ③筆記用具 ④弁当 ⑤材料費1,000円 ※ネクタイは先生の方で用意されます。
					希望者多数の場合の抽選日	
					14日(月) 午前10時	

電話で受付を行い、受講希望者多数の場合は抽選となります。その場合は、電話でご連絡いたします。(必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします) 電話がない場合は、受講決定ですのリサイクル体験講座開講日においてください。なお、土曜日・祝日は終日休みとなっており、日曜日は午前10時～午後4時まで電話受付を行っていますので、お気軽にお申し込みください。

受付方法